令和3年度　地理歴史

学校番号	2001

教科	科目	必修／選択	単位数	指導学年
地理歴史	地理B（2年）	選択	2+2	第2年次前期・後期

学習の到達目標

現代世界の地理的事象を系統地理的に、現代世界の諸地域を歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を身につけるとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を身につける。

教科からのメッセージ（学習方法 等）

地図での国や都市の位置関係を理解し、国同士のつながり、地形や気候の関係による様々な統計資料をしっかりと読み解く力をつけるように取り組んで欲しい。

特記事項

必履修科目。「日本史B」または「地理B」を卒業までに必ず履修しなければならない。

教科書・副読本・問題集

No.	分類	教材名
①	教科書	新詳 地理B（帝国）
②	教科書	新詳高等地図（帝国）
③	副読本	新編 地理資料
④	問題集	Winning COM-PASS
⑤		
⑥		
⑦		
⑧		
⑨		
⑩		
⑪		

学習評価（評価規準と評価方法）

観点		観点の趣旨	主な評価方法
A	関心・意欲・態度	地理的事象に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責任を果たそうとする。	VTR視聴プリント、ノート作成
B	思考・判断・表現	地理的事象から課題を見いだし、我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色を世界的視野に立って多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	定期考査、発問に答える、ノート作成
C	資料活用の技能	地理的事象に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	定期考査、白地図作業
D	知識・理解	我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての基本的な事柄を理解し、その知識を身につけている。	定期考査
E			

年間（学期間）指導計画

学期	期間	教材	単元	配当時間	学習内容	評価観点	単元目標（CAN-DO）／単元（題材）の評価規準	主な学習活動	主な評価方法	評価
前期	4月・5月	① ② ③ ④	地理情報と地図 地図の活用と地域調査 自然環境	24	地図の発達（ABCD） 地図の種類とその利用（ABCD） 地理情報の地図化（ABCD） 地図の活用と身近な地域の調査(ABCD) 世界の地形(ABCD)	A B C D	地図の有用性に気づくとともに，時代背景や地図の中心の違いなどによって世界観が変化することを理解する。(AC) 地図の読み取りなど，地図の有用性に気づくとともに，地理情報を地図上に表現する際の効果的な表現方法を理解する。(BC) 世界の地形について，地形の分布や特徴，成因について考察するとともに，災害や土地利用など人間生活とのかかわりを理解する。(ABCD)	ノート・プリント作成 白地図の完成 問題演習を解く 発問に答える ビデオ学習	定期考査 小テスト ノート ワーク課題	5 4 3 2 1
	6月・7月	① ② ③ ④	自然環境 資源と産業	24	世界の気候（ABCD） 日本の自然の特徴と人々の生活（ABCD） 環境問題（ABCD） 世界の農林水産業（ABCD） 食糧問題（ABCD） 世界のエネルギー・鉱産資源（ABCD）	A B C D	世界の気候について，要因について理解を深め，気候区ごとの特徴や人間生活との関係を理解する。(ABD) 日本の地形や気候の特徴と，これによる自然災害の特徴を理解するとともに，土地開発の状況などもふまえて防災のあり方を考察する。(ACD) 世界の農林水産業について，自然条件や社会条件と関連づけて，現代世界と日本の農林水産業の現状と課題を考察する。(ABD) 世界のエネルギー・鉱産資源について，分布，利用の現状や方法を考察する。(ACD)	ノート・プリント作成 白地図の完成 問題演習を解く 発問に答える ビデオ学習	定期考査 小テスト ノート ワーク課題	5 4 3 2 1
	8月・9月	① ② ③ ④	資源と産業	24	資源とエネルギー問題（ABCD） 世界の工業（ABCD） 第3次産業（ABCD） 世界を結ぶ交通・通信（ABCD） 現代世界の貿易と経済圏（ABCD）	A B C D	資源・エネルギー問題について，世界と日本の資源・エネルギー問題を大観し，問題解決方法を考察する。(ACD) 世界の工業について，工業の発達過程や種類，立地とその変化，現状と課題を考察する。(ABD) 世界を結ぶ交通・通信について，交通の特徴をとらえ，通信の発達による世界の一体化を考察する。(ABD) 現代世界の貿易と経済圏について，国際分業の現状と課題，貿易の自由化と経済連携の動向を考察する。(ACD)	ノート・プリント作成 白地図の完成 問題演習を解く 発問に答える	定期考査 小テスト ノート ワーク課題	5 4 3 2 1
後期	10月・11月前半	① ② ③ ④	資源と産業 人口、村落・都市 生活文化、民族・宗教	24	世界の人口（ABCD） 人口問題（ABCD） 村落と都市（ABCD） 都市・居住問題（ABCD） 世界の衣食住（ABCD） 民族と宗教（ABCD）	A B C D	世界の人口について，その分布の特徴や動態，人口構成や人口転換を考察する。(AC) 人口問題について，世界の人口問題を大観し，発展途上国と先進国のそれぞれについて，その要因や対策をとらえる。(BCD) 村落と都市について，立地条件や発達の背景，機能と人間生活のかかわりを考察する。(BCD) 世界の都市・居住問題を大観し，発展途上国と先進国について，その要因や対策をとらえる。(BC) 世界の衣食住と民族・宗教について，地域的差異があることに気づき，世界的に画一化が進む現状を考察する。(BC)	ノート・プリント作成 白地図の完成 問題演習を解く 発問に答える	定期考査 小テスト ノート ワーク課題	5 4 3 2 1
	11月後半・12月	① ② ③ ④	生活文化、民族・宗教 現代世界の諸地域	24	現代世界の国家（ABCD） 民族・領土問題（ABCD） 東アジア（ABCD） 東南アジア（ABCD） 南アジア（ABCD） 西アジアと中央アジア（ABCD）	A B C D	現代世界の国家について，国家と領域・国境のあり方，国家と主権の考え方，さまざまな国家と国家間の関係の課題を考察する。(ACD) 民族・領土問題について，現代世界の民族・領土問題を大観し，そのおもな原因と共生に向けた取り組みを考察する。(ACD) 各地域の地形と気候、各国の民族と人口、食生活と農業、工業化と経済発展、日本との関係、隣国との交流という多様な事象を項目ごとに整理して静態的に理解する。(ABCD)	ノート・プリント作成 白地図の完成 問題演習を解く 発問に答える	定期考査 小テスト ノート ワーク課題	5 4 3 2 1
	1月・2月	① ② ③ ④	現代世界の諸地域 現代世界と日本	24	アフリカ（ABCD） ヨーロッパ（ABCD） ロシア（ABCD） アングロアメリカ（ABCD） ラテンアメリカ（ABCD） オセアニア（ABCD） 日本（ABCD）	A B C D	各地域の地形と気候、各国の民族と人口、食生活と農業、工業化と経済発展、日本との関係、隣国との交流という多様な事象を項目ごとに整理して静態的に理解する。(ABCD)	ノート・プリント作成 白地図の完成 問題演習を解く 発問に答える	定期考査 小テスト ノート ワーク課題	5 4 3 2 1